



第35回 夏祭り 開催

団地最大のイベント

8月24日(土)第35回夏祭りが開催されました。当団地最大のイベントです。一日中祭りの広場は賑わいました。6月から準備が始まり猛暑といわれた夏にもめげず、準備をしてきました。今年

準備日が好天だったこともあり、例年になく順調で前日にはほぼ準備が完了しました。当日は理事、棟長、協力委員など110名が朝8時に集合、準備の最終チェック、開会を待つばかりとなりました。午前11時佐藤自治会長の開会宣言がされると、待ちきれない子どもたちを先頭に会場は人が集まり始めました。お馴染みの焼き鳥、焼きとうもろこし、コロッケ、焼きそばなど全部で11種類の模擬店が勢ぞろい、少しずつ祭りの気分になってきました。子どもたちは

あります。今年度もさつき賞の表彰伝達式があり、32号棟の遊佐雄二様に石川市長から直々に表彰状が渡されました。このさつき賞は地域の人々のために尽力されている個人や団体に、坂戸市が感謝の意を表してきたものです。太陽が少しずつ沈み始めた頃、勝ち抜きじ



準備日が集会、準備の最終チェック、開会を待つばかりとなり、午前11時佐藤自治会長の開会宣言がされると、待ちきれない子どもたちを先頭に会場は人が集まり始めました。お馴染みの焼き鳥、焼きとうもろこし、コロッケ、焼きそばなど全部で11種類の模擬店が勢ぞろい、少しずつ祭りの気分になってきました。子どもたちは



《発行所》
若葉台
第一住宅管理組合
坂戸市千代田4丁目7番30号
電話 049-283-7950
メール:kanri@wakaba1.com
http://www.wakaba1.com/



やんけん大会です。楽しみが長く続き多くの人が参加出来るようにと、毎年やり方を工夫しながら舞台の上の自治会長との勝負です。今年も子どもが好評でした。提灯の明かりが会場を包む頃祭りの雰囲気は最高潮、オカリナや大正琴と演奏が続いて催しの最後は鶴舞盆踊り同好会による盆踊

り会の日本民謡の参加があり、観客としては新鮮でした。この夏祭りの日はもう一つのイベントが



暑かった夏、みんながんばったー。

11時の開会を待ちきれないように、キッズコーナーには子どもたちが集まり、特等は、一等はどれなの?と景品が気になってる様子。小学生以上は射的が、幼児たちは輪投げやヨーヨーに列ができていく。射的の的に中々当たらないと、距離が遠いと声が聞こえる。中学年以上はちよっぴり厳しく、自分が取りたい景品を目指して時間

りです。ビンゴゲームを最後に暑い一日はおわりました。今年の収支は、模擬店の売上、来賓の寄付金など収入総額は、203万9,750円、材料費、燃料代、会場設営費など支出総額は172万7,313円で31万2,437円の黒字になりました。夏祭り実行委員の皆様ご参加の皆様お疲れさまでした。(佐藤)

今年も人気!!
を改めて再挑戦(おこずかいが少々心配)、と何回も挑戦しているのを見ると係としてはつらい気持ちになる。輪投げも同じ、小さい子には近く寄っていいよとつい声をかけてしまう。ゲームに夢中になっている子ども達の目はキラキラしていてとても印象的。小さい子に人気があったのはヨーヨー、今年は漫画のキャラクターが印刷されたものもあり、水の中から釣れる大きな風船?に、取れた、取れないとの声がかわいい。思わず親たちの顔に笑みがでる。昼から夜まで子どもたちで賑わったキッズコーナーで見た。来年もそんな笑顔が見たいです。(藤村)

自転車置場が 新しくなりました

10月1日(火)から有料です。

- 自転車置場
使用対象車は、
自転車、大人用
三輪自転車、電
動アシスト自転
車、原付バイク
(総排気量
125cc以下)
- 使用料金
自転車は1台に
つき月額200円
原付バイクは1台に
つき月額500円
となっています。



使用に当たっては、使用契約後ステッカーの交付を受け、使用する自転車に貼ることが義務付けられます。すでに使用契約がお済みかと思いますが、これからは、放置自転車やステッカーが無い場合、強制撤去となりますからご注意ください。

とよしまえいた(2年生)

ぼくの夏休みのうれしかった思い出は、8月24日にあっただんちのおまつりです。おにいちゃんやサツカーのともだちがきていて、しゃてきのけいひんをもらいました。ぼくがとれなくてほしかったのにもらえてうれしかった。

おほかさんが、むかしは、うちあげはな火や、わたあめや、金魚すくいがあったって言ってました。おほかさんだんちのおまつりが大きかったです。うです。らい年は金魚すくいや、わたあめ、うちあげはな火があったらうれいす。

夏休みの思い出

芝生 夢海 (5年生)

私の夏休みはとても楽しいことばかりでした。家族みんなで上尾まで花火を見に行きました。花火の会場までは遠く、途中で諦めそうになりましたが、家族みんなががんばって見に行った花火は、とても感動しました。浜辺では、お昼にバーベキューをしたり、みんなで砂遊びをしたりしてとても楽しかったです。今年の夏休みはずっと忘れられない夏休みになったと思います。



ありがとうの言葉に感謝☆徒渉池開放に係わって

コミニティ部 今坂 祐輔

露出オーバーの、コントラストに乏しい光溢れる夏の昼下がりの遠い記憶が蘇る。小学生の低学年だったろう、近所の遊び仲間と連れ立って、焼けるような熱い砂利道を素足で跳ねるように駆けて、清冽な湧き水のあふれ出ている小さな泉へ飛び込む。それは夏休みの間の子どもの日課でもあった。その泉は水深が浅く、小さな子ども等には格好の水遊び場になっていた。透き通った水底には、芹やきれいな水草の間を小魚が泳ぎまわっていた。泉は水が冷たく、長い間浸かっている唇が紫色になるほどで、時々体を温めに甲羅干し、その繰り返し。宿題も忘れて遊び呆けていた。

今、眼の前の徒渉池でくろり広げられている、子ども等の水遊びに興じている有様を見るにつけ、遠い昔の自分を思い出すのであった。我が人生の半分を当団地で過ごしているが、初めての理事就任。

安易な気持ちで引き受けたいものの、その用事の多さに当初は呆気にとられた戸惑ったが、慣れるのに時間はかからなかった。徒渉池の終わりの三時過ぎ、帰り仕度をした親子連れがにっこり笑って、『ありがとうございました』と言ってくれた一言が、日々徒渉池の維持管理に携わっている多くの人々へのなよりの労いと、感謝の言葉となりました。『来年は君たちも一回り大きくなってやってくるだろう、また会おうね(´▽｀)』

主役は小学生で☆ラジオ体操

コミニティ部 高野 一男

朝の清々しい時間にラジオ体操の音楽が流れ、今年も例年どおりテニスコート内においてラジオ体操が実施されました。夏休みの期間7月に一週間、8月に一週間と短い期間ですが、ジュニアからシニアまで老若男女合わせて1日平均50〜60名の参加をいただきました。

今日も一日元気にスタートを切るぞという心身の心構えが出来るように感じます。集まって来る子ども達も来る時は眠そうにして来る子、ダラダラ

ラジオ体操は軽い全身運動であり、誰にでも出来る良い体操になっています。朝の眠った体を起こすのにちょうど良いように思われます。私も約10数年前の職場でのラジオ体操以来であり、忘れかけていた体操でしたが、体操を始めると自然と体が動き出し、すぐに思い出し、流れに乗ることが出来ました。終わった後は

『ありがとうございました』と言ってくれた一言が、日々徒渉池の維持管理に携わっている多くの人々へのなよりの労いと、感謝の言葉となりました。『来年は君たちも一回り大きくなってやってくるだろう、また会おうね(´▽｀)』



編集後記

猛暑、酷暑と言われながら、一方では集中豪雨や竜巻など自然界の異変を感じながらの夏でした。当団地では夏祭りを頂点にお楽しみシアター、徒渉池の開放、ラジオ体操とイベントが目白押しでした。初めての試みですがそんなイベントに焦点をあてながら夏特集を試みましたが、小学生の皆さんにもご協力をお願いしました。少しだけ季節がずれますが、あの暑い夏を思い出していただけたらと思います。(佐藤)